

# 麻布大学

×



# しゃかい

## なつやすみとくべつへん

エスディージーズ

## SDGsってなに？②

せいめい かんきょうかがくぶ  
生命・環境科学部

かんきょうかがくか  
環境科学科

- しゅつえん ぼんざい あずさ  
出演：坂西梓里
- かんしゅう むらやま ふみよ  
監修：村山史世



ゼルビアやサッカーはSDGsと  
どのようにかかっているんですか？



SDGsレンズでゼルビアをのぞいてみましょう！  
ゼルビアは少年サッカーチームから始まって、  
レディースチームやダンス、チアリーディングの教室  
もおこなっていますね。  
このようにゼルビアは男女問わず、健康に過ごして  
もらえるような活動しています。



今までのぼくたちの活動も  
SDGsにあてはまっていたんですね！

そうだよ。  
また、ゼルビアをはじめとしたJリーグチームは、  
市民や市役所、会社と一緒にホームタウン活動  
をたくさんおこなっているね。  
このホームタウン活動も地域の自然を守ったり、  
すみやすいまちづくりをしたりするSDGs活動だね。



1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

15 陸の豊かさも守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナシップで目標を達成しよう

connect together  
いまゼルビアにできること

ゼル塾  
FC MACHIDA ZELVIA

Zelvia × Kitchen



サッカーはこんなにもSDGsに  
貢献しているんですね!

はい! でも、べつの面も考えてみましょう。  
SDGsレンズでサッカーボールを見てみましょう。  
サッカーボールは発展途上国でつくられている  
ことが多いことは知っているかな?



はい! 今の公式ボールは中国製です!

今から約25年前、パキスタンという国では5さい  
~14さいの子どもたちが学校に行くこともできず、  
サッカーボールをつくっていたんです。



ぼくと同じくらいの子どもが  
働いていたんですね……

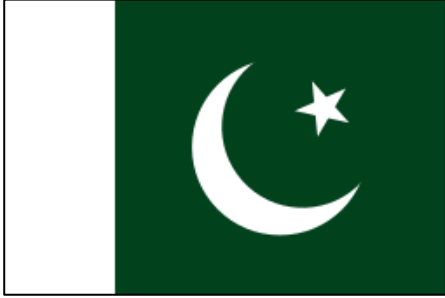
ショックですね…  
これに反対した多くの人々が、子どもたちのために  
行動をしました。  
そして今は子どもたちに作らせたサッカーボールは  
使用しないというルールが作られました。



中国製



2021公式球



児童労働による  
サッカーボールの縫製  
(パキスタン)  
<https://chnm.gmu.edu/cyh/items/show/360>  
(accessed July 28, 2021)

はたらいていた子どもたちへの  
教育もきちんと行われました。  
また、さいきんはサッカーボールも「フェアトレード」で扱っています!  
「フェアトレード」については  
じぶんでしらべてみよう!





はたら  
子どもたちが働くことはなくなったのですか？

せかい  
さんねんながら世界にはまだはたらいている  
子どもたちがたくさんいます。  
でも、サッカーボールを作っている子どもは  
へらすことができました。  
他のものについてもみんなの力ではたらいている  
子どもをへらすことができます！



ぼくたちにできることはありますか！？

たくさんあります！  
今すぐに思いつかなくても、まずは**興味を持って、  
学びつづけること**からはじめましょう。  
サッカーもいつもとすこしちがう見方をすると  
いろいろな世界がみえてきますよ！



みんなもサッカーやゼルビアを通して  
SDGsを学んでいこう！  
あずさ先生、ありがとうございました！

### 【あずさ先生からのメッセージ】

みなさんも、好きなこと、興味のあることを大切にして、  
自分から調べてみて下さい。  
サッカーから世界の課題を学ぶのもステキだね。  
みなさんが、「**知り・考え・行動する**」ことは、  
より良い世界を創ることにつながります。  
出来ることから取り組み、世界を変えていきましょう。  
私たちは麻布大学で環境について学んでいます。  
SDGsの取り組みに興味を持ったら、  
下のQRコードにアクセスしてみてね。



URLはこちら



ふくしゅう  
【復習 & チャレンジ】

① それぞれの絵が、どんなゴールを表しているか考えてみよう!

② そのゴールを達成するためにみんなができることを考えてみよう!

